

KBM処理について

作成日:2008.5.15 改訂:2013.4.30 KBM 技術課 馬場

リスト一覧

処理名	下地めっき種類	コーティング種類	適応材料				特長	膜厚(μm)
			鉄	SUS	アルミ	銅		
KBM-F	—	F フッ素系 (PTFE)	△ 注意4	△ 注意4	○	×	○撥水性 ○軽耐摩耗性	15~35
KBM-NF	無電解 ニッケルめっき		○	×	○	○	○撥水性+軽耐摩耗性 ○耐食性付与 ○硬度付与	25~45 (下地無電解ニッケル 膜厚:5~10)
KBM-CF	黒クロムめっき 注意5		○	○	○ 注意3	○	○撥水性+軽耐摩耗性 ○高密着性付与	非アルミ材料:5~10 ----- アルミ材料:15~23
KBM-H	—	H アクリル 樹脂系	△ 注意4	△ 注意4	×	×	○艶消し黒色外観 ○反射防止	
KBM-CH	黒クロムめっき 注意5		○	○	○ 注意3	○	○艶消し黒色外観+反射防止 ○高密着性付与	非アルミ材料:5~10 ----- アルミ材料:15~23
KBM-C	黒クロムめっき 注意5	コーティングなし	○	○	○ 注意3	○		非アルミ材料:2~4 ----- アルミ材料:12~14

注意1: Fコーティングは約300℃、Hコーティングは約200℃で焼き付け塗装になるため、耐熱がない材料は処理不可

注意2: アルカリ環境下には適しません

注意3: アルミ材には、黒クロムめっきの下地に無電解ニッケル(膜厚:10~13um)めっきが必要です

注意4: 十分な密着が得られない場合があります

注意5: 黒クロムめっき皮膜中にはRoHS指令規制値以上の6価クロムを含む可能性があります。RoHS指令規制に対応する場合は還元処理をご指定ください。

処理名表記について

KBM- -

下地めっき種類

コーティング種類

還元処理

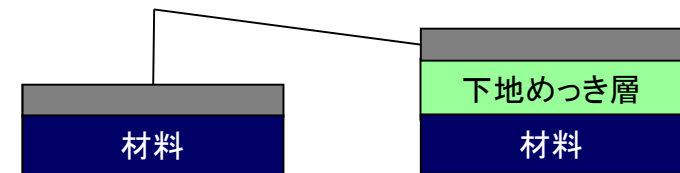
表記なし: 下地めっきなし
N : 無電解Ni(ニッケル)めっき
C : 黒Cr(クロム)めっき

F: フッ素系(PTFE)
H: アクリル樹脂系

K : 還元処理あり
表記なし: " 無し

皮膜構造について

コーティング皮膜



コーティングのみ
OKBM-F
OKBM-H

めっき上にコーティング
OKBM-NF
OKBM-CF
OKBM-CH